



### 高橋はるみ北海道知事からのメッセージ紹介

8月22日に中国で開催された、世界ジオパークネットワークの会議において、「洞爺湖有珠山地域」が、わが国で初めて世界ジオパークネットワークに加盟が認められましたことは、ひとえに関係された皆様の長きにわたる熱意の賜物と心からお喜び申し上げます。

上げます。

「洞爺湖有珠山地域」は、道内屈指の観光地として、活火山により変動する大地と人間が共生する姿を多くの方々にご覧いただいておりますが、とりわけ昨年7月の「北海道洞爺湖サミット」の開催により、国内外からの注目度が一層高まっているところであり、今回、糸魚川地域や島原半島地域とともに日本初の世界ジオパークとなりましたことは、新たな観光資源として、地域の活性化にも大きく期待するところであります。

ジオパークの取組は、その地域固有の自然や動植物をはじめ、歴史・文化などを国民の貴重な財産として、次の世代にしっかりと引き継いでいく上で大変重要なものであり、「洞爺湖有珠山地域」が、今後、世界ジオパークネットワークへの加盟を目指す、道内外の皆さんにとって、大きな目標となりますよう、ますますのご活躍を心からご祈念申し上げ、お祝いのメッセージといたします。

すが、今後もこのジオパーク認定を契機として、これまでの活動を次世代に引き継ぐとともに豊かな自然や地質遺産を活用したジオツーリズムなどの普及拡大を通して地域の活性化につなげていきます。

夏目與市さん（洞爺湖有珠山マイスター）「加盟決定によって」国内外から注目、関心を集めることは間違いないと思うし、実際決定直後に国際的な機関が訪れている。観光の町として大いに期待したい。周辺整備など一層の努力を怠ることなくまちづくりを今後もすすめて

欲しい。」



左からG G N、洞爺湖有珠山ジオパーク、日本ジオパークネットワークのロゴマーク



決定報告を受け、バンザイをして喜びをあらわす首長ら

## ジオパークとは？

科学的に見て特別に重要で貴重な、あるいは美しい地質遺産を複数含む自然公園です。世界遺産と違い、保全だけでなく、地域にある自然遺産、例えば地層、地形、火山などこれらに関わる遺産を保護し研究に活用するとともに、自然と人間の関わり

を理解する場所として整備し、科学教育や防災教育の場としてさらに地質遺産を観光の対象とする「ジオツーリズム」を通じて持続可能な地域経済や地域文化の発展を目指す取り組みです。

今回、洞爺湖有珠山ジオパークのほか、日本からは糸魚川新潟県、「島原半島（長崎県）」が認定され、現在、世界19カ国、63カ所が世界ジオパークとなっています。

- 1ク委員会 G G N申請候補地域のプレゼンテーション（糸魚川・島原半島・四国 室戸地域・山陰 海岸・洞爺湖有珠山）
- 20・9・30～10・1 日本ジオパーク委員会による現地審査
- 20・10・20 第3回日本ジオパーク委員会開催 洞爺湖有珠山地域が日本からのG G N申請地域に選定される。
- 20・12・8 第4回日本ジオパーク委員会開催 国内初の日本ジオパーク「洞爺湖有珠山を含む7地域）」
- 20・12・25 G G Nに申請書提出（英文）
- 21・5・16 日本ジオパークネットワーク（J G N）設立総会 会長 新潟県糸魚川市長 副会長 山中壮警町長他2名
- 21・7・17～19 G G Nによる現地審査
- 21・8・22 中国にて世界ジオパーク事務局会議が行われ正式に加盟が決定される。
- 21・8・23 洞爺湖有珠山ジオパークG G N加盟決定の連絡が壮警町役場（記者会見場）にはいる。